

サンプル

本様式はあくまでもサンプルですので、
異なった様式でもかまいません。ただし、
下請契約者は個人名でお願いします。

専属下請契約書

〇〇株式会社（以下「甲」という）と（個人名）（以下「乙」という）は専属下請契約を締結するにあたり、下記の条項を定めそれを遵守する。

（就業）

- 第1条
1. 甲は、乙の安定した就業を確保するよう努力し、かつ公平な就業の配分を行うものとする。
 2. 乙は、甲の圧接工事以外は請負わず、単独で圧接工事の営業・受注・施工は行わないものとする。
 3. 乙は、甲より受けた工事を第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。
 4. 甲は、乙の就業場所・時間をその都度指定する。
 5. 乙は、甲の指定する就業場所に対して、理由無く就業を拒んではならない。
 6. 乙は、指定された場所に指定された時間に遅れることのないようにする。

（品質管理）

- 第2条
1. 乙は、圧接工事において、甲の定める品質管理を忠実に履行し、自己の施工した圧接部について一切の責任を負うものとする。
 2. 乙は、作業終了後、元請施工業者の担当者に承認を得る。
 3. 現場における施工・品質管理上のトラブルは、元請施工業者もしくは甲の指示に従う。

（労務管理）

- 第3条
1. 乙は、甲の安全・衛生管理及び労務管理について全面的に、かつ責任を持って協力するものとする。

（災害防止）

- 第4条
1. 現場作業中に災害が発生した場合、速やかに元請現場担当者へ報告し、その指示を受け、甲へ連絡を行う。元請、甲、乙三者で協議の上、円満な解決に当たる。
 2. 乙の従業員が現場において第三者に与えた損害については、甲、乙協議の上、その責任の分担を定めることとする。
 3. 乙は、新規入場時の場内規則及びルールを遵守し、災害防止に努めるものとする。

（代金の支払い）

- 第5条
1. 甲が乙に支払う単価は、別に定めるものとする。
 2. 代金の支払い方法は、毎月〇〇締切り、〇〇支払とする。

（契約）

- 第6条
1. 本契約書に定めのない事項に関してはその都度、甲、乙協議の上決定し、解決にあたる。
 2. 本契約書の有効期限は、締結日から〇ヵ年とする。
 3. 前項の期間満了の〇ヶ月前までに双方から申し出がない場合は、この契約は自動的に更に〇ヵ年継続し、その後も同様に継続するものとする。

本契約締結の証として本書を2通作成し、甲、乙はそれぞれ記名捺印のうえ各1通を保有する。

平成 年 月 日

甲 _____ 印

乙 _____ (個人名) 印